



豊橋神明社の鬼祭(豊橋市)

あいちはおどる

あいちの



ばしょう踊(一宮市)

あいちもおどる



えんちちご獅子(高浜市)

文化伝統

でんとうぶんか



大海の放下(新城市)

出演

- えんちちご獅子保存会(高浜市)
- 大海放下保存会(新城市)
- ばしょう踊保存会(一宮市)
- 豊橋鬼祭保存会(豊橋市)

ゲスト

転輪太鼓 打乱漢 獅鬨~SEED~ & SEED Jr(春日井市)

転輪太鼓 打乱漢 獅鬨~SEED~ & SEED Jr(春日井市)



まつり



平成25年12月1日(日)
午後2時開演(開場 午後1時30分)

穂の国とよはし芸術劇場プラット 主ホール
豊橋市西小田原町123番地
(JR・名鉄豊橋駅 豊橋鉄道新豊橋駅 直結 豊橋駅南口からは徒歩3分)
※来館者用駐車場はありません。周辺駐車場をご利用いただくか、公共交通機関をご利用ください。

●入場無料・定員700名 <全席自由席> 整理券が必要です

整理券入手方法

事前申込み(先着順でお申込みを受付いたします)

住所、氏名、年齢、電話番号、入場希望人数をご記入の上、はがき、FAX、Eメールでお申込みください。

<宛先>

〒460-8501 愛知県県民生活部文化芸術課(住所記載不要)
FAX:052-972-6075 Eメール:bunka@pref.aichi.lg.jp

窓口配布(申込み不要)

平成25年11月1日(金)午前9時から下記の場所にて配布いたします。

- 愛知県文化芸術課(県本庁舎1階)
- 豊橋市役所文化課(市役所西館3階)、じょうほうひろば(東館1階)、穂の国とよはし芸術劇場、豊橋市民文化会館

※なお、残席がある場合のみ当日のご入場も受け付けます。

お問い合わせ 愛知県県民生活部文化芸術課 TEL:052-954-6184 Eメール:bunka@pref.aichi.lg.jp

あいちの

あいちには踊る（こころも躍る）

伝統文化まつり



愛知県では、昨年の「あいちの文化探し隊キャンペーン」に引き続き、県内の個性的な地域文化を育成し、その魅力を向上する「あいちの文化育て隊キャンペーン」を実施しています。今回、同キャンペーンの一環として、県内各地の民俗芸能・伝統芸能を紹介する「あいちの伝統文化まつり」を開催しますので、ぜひお越しください。

出演団体



豊橋神明社の鬼祭 【豊橋鬼祭保存会／豊橋市】
豊橋鬼祭は久美かんべしんめいしや かくらでんがく
豊橋鬼祭は安久美神戸神明社の例大祭で、毎年2月10日、11日、神楽・田楽など多くの神事が行われます。平安時代から室町時代にかけて全国的に行われていた田楽の古式の型を崩さずに継承し、さらに神楽との混融の度合いが著しいところに特徴があります。数ある神事のうちメインとなるのが「赤鬼と天狗のからかい」で、暴れる赤鬼を天狗が退治し、負けた赤鬼は境内を出て町内をかけまわり、袋から白い粉とともにタンキリ飴をふりまきます。観衆も頭から粉をかぶり、あたり一面、真っ白となります。昭和55年に国指定重要無形民俗文化財に指定されました。

ばしょう踊

 【ばしょう踊保存会／一宮市】

ばしょう踊は、一宮市北方町に伝わる雨乞い踊りです。起源は、430年ほど前、織田信長が岐阜城を攻めて勝ち、凱旋した時の祝いに踊った「凱旋踊り」と伝えられています。踊りは「拍子踊」と「ひねり踊」からなり、「拍子踊」は始めは雨乞踊りですが、雨が降り願いがかなうと豊年踊りになります。「ひねり踊」は忠臣蔵や阿波の鳴門といった芸題物の踊りで、「拍子踊」のあとに舞われます。踊り手は、1人の武将とそれに従う鉦鼓を持った2人の鉦擦りの3人が1組となります。武将は太鼓を胸につけ、背に芭蕉の葉に見立てた指物を背負います。昭和30年に県指定無形民俗文化財に指定されました。



大海の放下 【大海放下保存会／新城市】
大海の放下は、三方を山に囲まれた新城市大海地区で、毎年8月の14、15両日に行われる盆の行事です。平安末期、歌と念仏をもって放浪した放下僧のわざが、時代を経て大道の芸となり、この地に根を下ろした念仏踊りです。高さ3m、幅1.2m、重さ6kgの大団扇を背負い、腹には重さ4kgの太鼓をくりつけ、古くから伝わる歌謡に合わせて舞い踊ります。踊りは、夕刻から初盆の家々を訪ね、新仏の供養をして廻り、鎌倉時代から伝わる哀調を帯びた節回し、鉦や笛の音が、宵のまちに響きわたります。昭和36年に県指定無形民俗文化財に指定されました。

えんちよこ獅子・銭太鼓

 【えんちよこ獅子保存会／高浜市】

えんちよこ獅子は、高浜市森前地区で伝承されてきた獅子舞で、もともと雨乞いの際に奉納されてきたといわれています。二人組で、笛・太鼓の囃子に合わせて舞い、肩車をしながら、ひっくり返る曲芸獅子舞で、舞の種類には「背中合わせ（立）」「横だけ」「ヒャラヒャラ下り」「ねじ肩」「宙げり」「肩車」「背中合わせ（両膝つき手ばなし）」があります。また、えんちよこ獅子には銭太鼓がつきもので、獅子舞の前には、花笠を付け、着飾った少女たちが、両手に銭太鼓を持って舞います。昭和40年に県指定無形民俗文化財に指定されました。



ゲスト



転輪太鼓 打乱漢 獅鬪～SEED～ & SEED Jr 【春日井市】
てりんだいに だらかん シード ジュニア
転輪太鼓の風雲児風組時代に、東京国際和太鼓コンテストで日本一を獲得したメンバーが成長し、若手アイドルユニット「獅鬪」としてプロデビュー。そのあとを追いかける形でジュニアメンバーも増員されています。実力派でもある彼らの活動は愛知県の枠に収まらず国内外で活躍。今年だけでも台湾、カタル、フランス、イギリス、韓国での演奏をはじめ、世界的シンセサイザー奏者・喜多郎氏の東南アジアツアーのツアーメンバーとしても参加しています。実力と若さあふれる太鼓の響きにはマスコミも注目、ファンも急増しています。

あいちの文化育て隊キャンペーンについて

愛知県は、数多くの優れた芸能やお祭り、工芸などの伝統文化が受け継がれているほか、三英傑を生み出した土地ならではの歴史文化、豊かな風土に恵まれた食文化、そして、新たな芸術・文化の創造活動など、多種多様で魅力的な文化にあふれています。そんな「魅力的なあいちの文化」を県民のみならず、いっしょに育てていこう！というのが「あいちの文化育て隊」の活動です。活動を通して結んだ県民のみならずの絆、「あいちの文化」への熱い思いを大切にしながら、WEBサイトやSNS、イベントなどを通じて、あいちの文化を守り、育てる人々を広げていきます。

ホームページ ● <http://www.aichi-bunka.jp/> あいちの文化育て隊 ツイッター、フェイスブック、ラインもやっています!!



あいちの文化育て隊 キャラクター／ブンゾー

平成二十五年 十二月一日（日）
午後二時開演（午後一時三十分開場）
穂の国とよはし芸術劇場プラッツ 主ホール
豊橋市西小田原町一三三番地
主催／愛知県 共催／豊橋市
後援／豊橋市教育委員会
公益財団法人豊橋文化振興財団

※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。